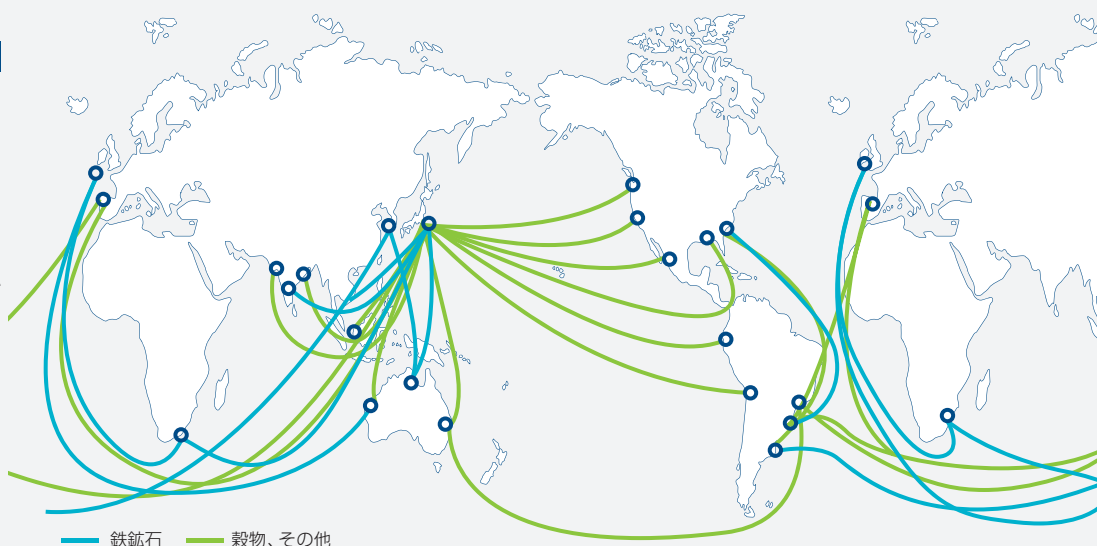


商船三井の主な航路

商船三井グループは現在、グループ全体で約950隻の船舶を運航しています。運航している船の種類は様々であり、鉄鋼原料、石炭、木材チップなどを運ぶ各種専用船(ドライバルク)、原油を運ぶタンカー、液化天然ガスを運ぶLNG船、自動車船、多種多様な製品を運ぶコンテナ船など、多彩な分野で時代の要請に応える総合海運企業です。

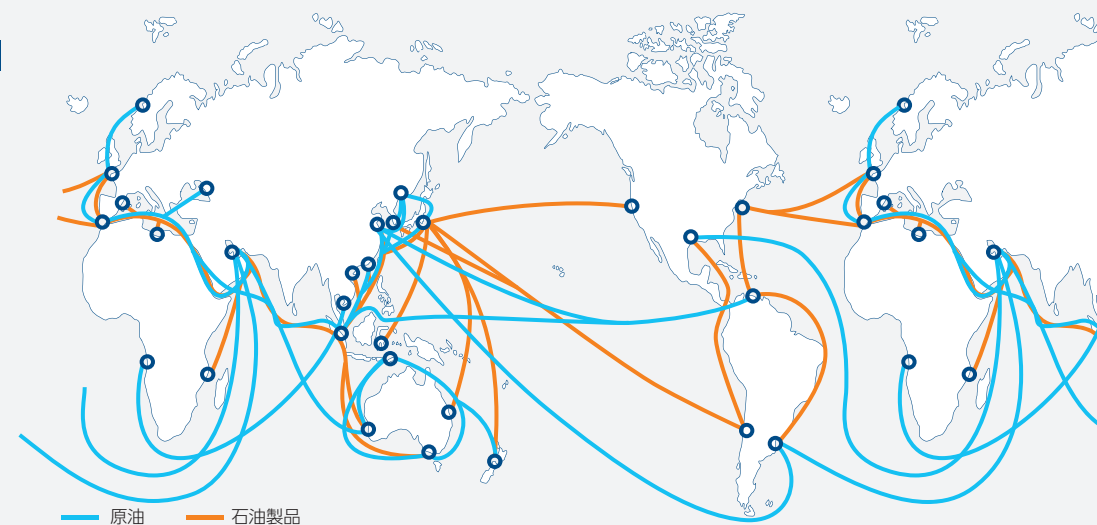
ドライバルク船

商船三井のドライバルク船は、鉄鉱石や石炭、穀物など、暮らしと産業を支える様々な資源を、世界各国へ安定的に輸送しています。小型から大型まで世界有数の規模を誇るドライバルク船隊は、様々な顧客ニーズに柔軟に対応し、高品質な輸送サービスを提供しています。



油送船

商船三井は、VLCCをはじめとする原油タンカー、大型～中型の石油製品(プロダクト)タンカー、メタノールをはじめとする液体化学品(ケミカル)タンカー、石油ガス(LPG)タンカーなど、輸送貨物の特性に応じた多彩、かつ、世界最大級の充実したタンカー船隊を擁し、エネルギーの安定供給に貢献しています。





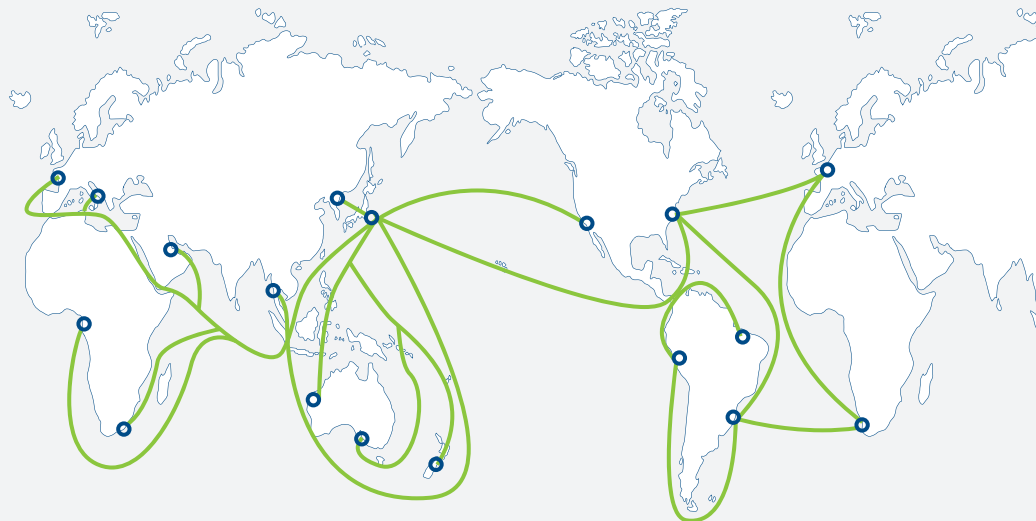
LNG船

LNGは環境にやさしいクリーンなエネルギーとして世界各国で注目されており、今後需要の拡大が見込まれています。当社は引き続きLNGの安全・安定輸送を維持し、日本はもとより中国・インド等新興国を含め世界各国のライフラインを担うLNG輸送のトップシェアラーとして、世界中の様々なプロジェクトへ積極的に取り組んでいきます。



自動車船

長年培った自動車輸送のノウハウと豊富な経験を駆使し、グローバル化を進める自動車メーカーのニーズに的確に対応します。安全運航、安定輸送に加え、世界初のハイブリット給電システムを搭載した自動車船等、最新鋭船を投入し、より高品質かつ競争力のあるサービスを提供しています。



コンテナ船

商船三井のコンテナ船サービスは、主要トレードである北米・欧州トレードに加えて、アジア、南米、アフリカ地域などの新興国トレードにおいて、当社が長期にわたり築き上げてきた自社ネットワークを中心に高品質かつ安定した輸送サービスを提供しています。さらに、中近東・インドへのサービスや世界各国を結ぶ三国間サービスを拡充し、多様化する顧客ニーズに対応しています。

